



あいち学流協ニュース



▲北国の浅い春

1997

2

No. 203

主な内容

- (1面) 北国の浅い春
- (2～3面) 「東海検査分析医療センター」発足へ
- (4面) 学校給食物資紹介展示出品リスト
- (5面) 平成9年「賀詞交歓会」開催
- (6～8面) 体力・運動能力検査の概要
- (7面) 川柳味な話 (43) -しじみ-

おいしさと安全性の追求

JAS認定工場・日本冷凍食品協会認定工場

ちぬや冷凍株式会社

厳選された海の幸、山の幸を豊富に使用し、
手作りから高級品タイプまで豊富な

味のちぬやの冷凍食品

(本社・工場) ☎ 769-15 香川県三豊郡豊中町本山乙703番地 TEL (0875) 62-5221(代)
(営業部) ☎ 769-15 香川県三豊郡豊中町本山乙703番地 TEL (0875) 62-5371(代)
FAX (0875) 62-5183
(名古屋営業所) ☎ 456 名古屋市熱田区金山町1丁目16番7号 TEL (052) 681-7617
第3たつみビル5F FAX (052) 681-7632

衛生管理対策が重視されるなか

全国で先駆的な動き

業界の自主活動として

「東海検査分析医療管理センター」

(仮称)発足へ

文部省の協力者会議

の報告

文部省では、学校給食における集団食中毒が全国各地で発生したことを受けて、緊急対策の一環として昨年七月に「学校給食における衛生管理の改善に関する調査研究協力者会議」を発足させましたが、同会議では、二学期以降に発生した食中毒の衛生管理上の問題点や、今後の対応策を盛り込んだ報告を、さる十二月二十六

日まとめました。

そのうち、今後の対応策

については、

(1) 学校給食施設設備の改善

(2) 調理実施上の改善点

(3) 学校給食関係者の意識改革

(4) 学校等の衛生管理体制の確立

(5) 教育委員会及び国の衛生管理に関する指導体制の整備

の五点が提示されています。

予算面でも衛生管理

対策の強化

こうして衛生管理対策が重視されるなか、予算面でも衛生管理対策の強化が大きく打ち出されてきております。

平成八年度の学校給食関係の補正予算案においては、学校給食施設設備補助金等として六十五億円が計上されました。

すなわち、ドライシステム化推進事業の施設更新、

衛生管理強化事業の施設改修に二十五億八百万円、牛乳用冷蔵設備、適温給食設備、厨芥処理設備については、当初予算枠を拡大し、そのほか新規に環境衛生設備、保存食用冷凍設備等の設備整備が加えられ、これらの整備については、三十九億五千九百万円が計上されました。また、学校給食における衛生管理の指導を行うための調査研究に二千六百万円が計上されました。

なお、調理従事員等の検便、食材の点検、0-157対策としての研修会、施設設備の消毒など0-157対策に要した経費や、保存食の保存期間の延長のための冷凍設備に要した経費についても補助措置をすることとなりました。

さらに、このほど決定した平成九年度学校給食関係予算案においても、衛生管理関係の予算の充実が目立っています。



鮮度が生きる

丹精こめた味作りの結晶

心ふれあう味づくり
マルトモ株式会社

名古屋営業所 〒467 名古屋市端穂区豊岡通3-32-1 ☎052-853-1851

平成九年度の学校給食関係予算案は、文部省、農林水産省、総理府の所管をすべて含めて総額で四百二十一億九千万円となっており、とくに文部省所管において、学校給食施設設備については、食中毒事故防止対策として衛生管理の充実を目指し、新規にドライシステム化推進事業（施設新設・更新）及び衛生管理強化事業（施設改修）の拡充を行うこととされ、総額で前年度比四・二％増の七十四億六千二百万円が計上されました。

さらに栄養教育・衛生管理指導の充実のための新規事業として、食中毒防止のための調査研究、衛生管理研修会の開催、衛生管理推進地域の指定を行う衛生管理推進事業に五千八百万円が計上されております。

自主的な検査分析を

このように学校給食関係予算においても衛生管理面の対策が強化されているなか、食品関連業界においてもさまざまな対応が望まれていますが、東海業務用食品連絡協議会、中日本学校給食物資流通組合連合会では、いち早く全国にさきがけて自主的な衛生管理機能を備えることを計画し、現在具体的な実施内容について検討を進めております。

これは、近年、食生活があらゆる消費者ニーズにより多様化が進み、輸入自由化における国際規格化、規制緩和などへの対応も課題となっており、食品業界は生販とも厳しい状況下にありますが、さらに最近では、食品の安全性に関する問題について社会的な関心が高まる情勢になってきているという食品を取り巻く環境が激動するなか、食品関連業界として、より一層の自主的な衛生管理の体制整備に取り

組み、衛生的で安全かつ良質な食品を確保するために、定期的な検査等科学的に食品の管理をしていき、所属会員の社会的地位向上を図っていくことを目的として行おうとするものです。

組織の名称は「東海検査分析医療管理センター」（仮称）とし、対象会員は、東海地域（愛知県、岐阜県、三重県）で業務を行う事業者とします。（東海業務用食品連絡協議会の会員、中日本学校給食物資流通組合連合会の会員、その他）

事業項目は、

1. 食品衛生検査
 - (1) 微生物検査
 - 一般生菌数
 - 大腸菌数
 - 病原性大腸菌
 - (検便)
 - (2) 食品容器
 - 材質試験
 - 溶出試験
 - 残留物試験
 - (3) 強度試験
 - 耐圧試験
 - 耐減圧試験
 - 耐圧縮試験
 - 強度試験
 2. 分析・環境測定
 - (1) 栄養分析 食品添加物規格試験（包材）
 - (2) 抗生物質
 - 3. 水質検査・土壌検査
 - 4. 技術指導
 - 5. 医療健康管理指導
- など多面にわたる活動が予定されています。
- 事業の推進方法、実施内容については、いま詳細を検討中ですので決定次第ご連絡致します。

えびの包みあげ

ひとりひとりに、いいものを。



- ふわっとした白身魚のすりに、新鮮なえびや野菜を加えました。
- シコシコとしたえびの歯ざわりが楽しめて、どなたでも好まれるおいしさです。
- 蒸しても、揚げても、中身はやわらかく仕上がります。
- 規格荷姿：30g × 25個 × 4トレイ

◎ 日本水産株式会社 業販チーム
名古屋支店 ☎ (052) 561-5311

平成8年度愛知県学校栄養職員研究発表大会 学校給食物資紹介展示出品リスト

日時 平成9年2月18日(火)

場所 名古屋国際会議場(白鳥レセプションホール)

(財)愛知県学校給食会

0562-92-3161

■練製品

(株)かね貞 第二営業部

05213-4-7550

■肉加工

プリマハム(株)フードサービス課

052-502-5345

■乾物

伊勢海苔(株)名古屋営業所

052-353-1307

サッポロ巻本舗(株)名古屋営業所

052-532-6737

(株)徳山物産 味工房事業部

052-778-6560

マルトモ(株)名古屋営業所

052-853-1851

■添加物

タカ食品工業(株)関西支社

08695-5-8613

(株)藤沢商事 第三営業部

0485-24-1324

三島食品(株)名古屋営業所

052-524-0888

■油・調味料

吉原製油(株)名古屋支店

052-971-5771

泉万醸造(株)営業部

0569-72-0252

エスエスケイフーズ(株)名古屋営業所

052-212-2683

エバラ食品工業(株)名古屋支店特販課

052-231-7001

カゴメ(株)業務用課

052-951-3581

テーオー食品(株)名古屋営業所

052-522-3351

(株)ナガノトマト 名古屋支店

052-323-1701

理研ビタミン(株)名古屋営業所

052-933-1041

■缶詰

岡本食品(株)営業部

052-611-5301

天狗缶詰(株)名古屋営業所

052-613-1162

(株)ホテイフーズコーポレーション 名古屋営業所

052-776-9944

■乳製品・デザート

六甲バター(株)名古屋支店

052-681-6461

カルビス味の素ダノン(株)名古屋支店

052-733-9211

明治乳業(株)業務食品販売部

052-951-3525

■デザート

エム・シーシー食品(株)名古屋営業所

052-263-4656

大島食品工業(株)名古屋営業所

052-795-0091

吉村穀粉(株)トップフード事業部

052-443-4457

■冷凍・チルド

宝幸水産(株)名古屋支社

052-583-7910

ヤヨイ食品(株)中部支社

052-583-1021

栗木食品(株)営業部

052-471-6086

ホクレン農業協同組合連合会 名古屋支店

052-222-6312

■卵製品・冷凍

すぐる食品(株)

旭フーズ(株)名古屋支店

052-212-2198

味の素(株)業務用冷凍食品課

052-733-8314

カセイ食品(株)名古屋営業所

052-682-5274

(株)加ト吉 名古屋支店

052-323-1301

(株)極洋 食品第一課

052-332-3761

ちぬや冷食(株)名古屋営業所

052-332-6051

(株)ニチロ 名古屋支社

052-221-8376

日東ベスト(株)名古屋支店

052-682-2841

日本水産(株)名古屋支店

052-561-5311

不二製油(株)名古屋支店

052-281-4271

(株)ヨコオフーズ 名古屋営業所

0568-73-3655

(株)吉儀商店 沼津出張所

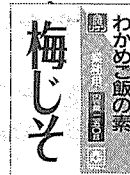
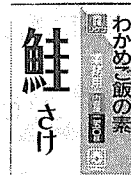
0559-66-5919

ユニチカ三幸(株)名古屋営業所

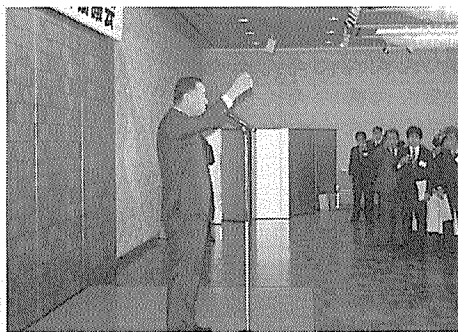
052-682-8301

炊きたてご飯を彩る、人気の「わかめご飯の素」シリーズ。

ご好評をいただいている「わかめご飯の素」が中身のリフレッシュとともにパッケージを一新!



理研ビタミン株式会社



松浦実行委員長 ((株) 梅澤) の音頭による乾杯

* * *

平成9年 「新年賀詞交歓会」 を開催

Photo
Report

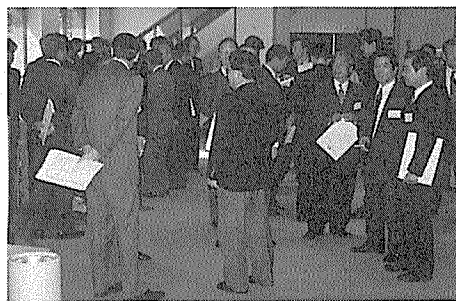
日時 平成9年1月8日(水) 午前11時～
場所 熱田神宮会館

東海業務用食品連絡協議会および中日本学校給食物資流通組合連合会では、平成9年1月8日(水) 午前11時から、熱田神宮会館において賀詞交歓会を行いました。

愛知県、岐阜県、三重県の東海地域において取引をしている業務用食品関連関係者200名余が一堂に会して、新年を迎えて業界の発展と個々の企業の業績向上を図り、前回は上回る盛況でした。



検査分析医療等の新事業に備えて関連機関の代表を紹介



開会前、ロビーでの歓談

【訂正】 平成九年一月号に掲載の
新年名刺広告において「ケンコーマヨ
ネーズ(株)名古屋支店 取締役支店長
磯部一善」は「ケンコーマヨネーズ
(株)名古屋支店 支店長 磯部一善」
の誤りにつき訂正いたします。
(敬称略)

Mayonnaise
&
Dressing
&
Pickles

Heart and Delicious
SSK

エスエスケイフーズ株式会社
名古屋営業所



〒460
名古屋市中区丸の内2丁目17番4号
MIWA第1ビル4階
TEL (052) 212-2683
FAX (052) 212-2684

平成7年度

体力・運動能力調査の概要について

東京都学校給食研究会

顧問 喜島 健夫

このほど文部省は「平成7年度体力・運動能力の調査」をまとめて、次のように発表した。

1. 青少年の体力

青少年の体力のピーク年

齢は、男女とも17～20歳ごろと考えられ、ピークまでの体力の向上傾向は男女とも顕著であるが、特に男子において顕著である。

12歳時の体力は、ピーク時に対して男子が69%、女子が83%となっており、この割合はここ数年大きく変化していない。このことから、男子はピーク時までの5～7年間の向上傾向が著しく、女子は12歳以前に顕著な体力の向上時期があると考えられ女子の早熟性

がうかがえる。

ピーク年齢以後は、男女ともゆるやかな低下傾向を示しており、29歳時の体力はピーク時に対して男子が95%、女子が92%となっている。

2. 青少年の運動能力

男子は、17歳ごろまでに急激に向上し、その後も緩やかに向上を続け、22～23歳ごろにピークに達している。12歳時の運動能力は、ピーク時に対して35%となっており、12歳から20歳ごろまでの向上が極めて顕著であることがうかがえる。ピーク時以後は、極めて緩やかな低下傾向を示し、29歳時の運動能力は、ピーク時の96%となっている。

女子は、14歳ごろにピーク

時に近い値を示し、その後向上傾向が停滞するものの23歳ごろにピークに達している。12歳時の運動能力は、ピーク時の91%となっている。ピーク時以後は緩やかな低下傾向を示し、29歳時の運動能力は、ピーク時に対して91%となっている。

以上のように、運動能力の加齢に伴う発達傾向は、男女の間に大きな差異がみられ、女子の早熟性をうかがわせるものとなっている。

3. 青少年の体力・運動能力の変化

(1) 青少年(10～18歳)の体力・運動能力を10歳～18歳までの体力診断テスト及び運動能力テストのそれぞれを10年前(昭和60年度)との比較でみると、10～18歳のすべての年齢段階で下回っ

1. 調査の内容と対象

(1) 小学校低・中学年運動能力テスト

〈テスト種目〉 50m走 立ち幅とび ソフトボール投げ
とび越しくぐり 持ち運び走
〈調査対象〉 小学校低・中学年 (6～9歳)

(2) 小学校スポーツテスト

〈テスト種目〉
・体力診断テスト 反復横とび 垂直とび 背筋力 握力
伏臥上体そらし 立位体前屈 踏み台昇降運動
・運動能力テスト 50m走 走り幅とび ソフトボール投げ
斜め懸垂腕屈伸 ジグザグドリブル 連続さか上がり
〈調査対象〉 小学校高学年 (10・11歳)

(3) スポーツテスト

〈テスト種目〉
・体力診断テスト 反復横とび 垂直とび 背筋力 握力
伏臥上体そらし 立位体前屈 踏み台昇降運動
・運動能力テスト 50m走 走り幅とび ハンドボール投げ
(斜め) 懸垂腕屈伸 持久走
〈調査対象〉 中学生～勤労青少年 (12～29歳)

(4) 壮年体力テスト

〈テスト種目〉
反復とび 垂直とび 握力 ジグザグドリブル 急歩
〈調査対象〉 壮年 (30～59歳)

2. 調査実施時期

平成7年5月～10月

噛し・噛し・エブリディ?

☆よくかんで食べると……

気持ちがおちつき、物事に集中できます。
だ液せんが活発に働き、だ液によって消化を助けます。
だ液は発がん性を低下させる力をもっています。
あごを発達させ、脳に刺激を与え働きを良くします。

大好評『まんてんシリーズ』

☆大豆☆くる豆☆こんぶ

☆ひよこ豆☆ブルーん☆ほしいも

☆あたりめ☆いかば〜

創業昭和6年 味の老舗

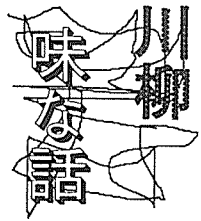


株式会社

サッポロ麦芽本舗

SAPPORO MALT CO., LTD.

本社 三重県上野市小田町1656 千518 ☎(0595)21-0044代
営業所 東京・大阪・名古屋・広島・岡山・仙台



(43)

しじみ

寒しじみのうまい季節である。

それぞれに蜆貝にもうす氷り

鍋か皿で一晩砂を吐かせた朝、水面から浮き出たしじみの殻にはうっすらと薄い氷が張っている。いかにも凍てついた早朝の寒さを感じさせる。

俳句に見立ててもいいような風情のある川柳だ。

しじみは、納豆、豆腐などとともに江戸時代の副食の定番。朝には必ずしじみ売りが売り声を張り上げた。それを呼び止めるのは、

黄色な声でおい

蜆

蜆汁黄いろん坊があ

びてゐる

しじみの味噌汁は、黄疸（おうだん）に効能があるといわれ、浴びるくらい食すと効験があるといわれたものである。

しじみにもいろいろな別意がある。蛤は成人した女性の秘所を象徴するが、しじみは幼い童女のそれを表わす。

赤貝が蜆をはさむざ

くろ口

昔あった銭湯のざくろ口に入る時の情景で、母親が赤子を抱いて入るようすを表わしたもの。

湯に入る赤子故郷の

ふたにされ

も同様の情景の句である。

月見にはまだ食い合

いのない蜆

月見とは女性の月のさわりのこと。しじみとあれば、まだ縁のないこと

ではある。

蜆らもやって見たが

る蜆気楼

蜆気楼（しんきろう）

は、古くは大蛤または蚊（みずち）が気を吐いたものと考えられていた。そこで、小さな蜆たちがそんな蛤のようにやって

みたがる。つまり、子供たちがとかく大人の真似をしてみたがることをうたったものである。

蛤も蜆も見へる六歌

仙

蛤とは当然女性で小野小町を表わす。さてしじみは誰であろうというところだが、川柳では、在業平の異称に使われる。

中の郷「業平橋」付近

の堀が蜆の産地となっていたことから連想で、兄の行平を「行平鍋」という名産にひっかけて、

兄弟は蜆と鍋に名を

残し

と詠んだのもある。

滑川今度の箆（ぎ

る）も又蜆

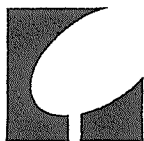
この句も故事来歴を知らないといふ理解しがたい。

鎌倉時代中期、上総（かずさ）の人で、北条時頼に仕えた幕臣に青砥（あおと）藤綱というものがいた。

性格はいたって清廉潔白だったが、ある時、鎌倉の滑川（なめりがわ）に銭十文を落としてしまった。するとこの御仁、天下の財の喪失を惜しむ気持から、五十文出して松明を（たいまつ）を買い、人足を雇って探させた。

この話は、通宝の大切さを教える美談として伝えられることとなったが、労力と物資を浪費する矛盾はどう評価されるのか。ともあれ、川柳子はそんな光景を野次馬根性で見ている。

(W)



TASTY TIME
YAMAGATA

本社・工場 〒410-01 静岡県沼津市志下102-1
TEL0559-31-3118(代) FAX0559-32-7145
名古屋営業所 〒456 愛知県名古屋市中区千代田町
17-8 食品ビル2階
TEL052-683-1811(代) FAX052-683-1717

ヤマガタ食品株式会社

(6ページよりつづく)
ている。なかでも、体力診断テストでは、ほとんどの年齢段階(男子11〜13、15〜18歳、女子10〜14、17〜18歳)において、また、運動能力テストでは、多くの年齢段階(男子15〜18歳、女子11〜12歳、15〜17歳)で、ここ10年間の最低値と記録しており、青少年の体力・運動能力の低下傾向が続いていることがうかがえる。

体力・運動能力をテスト種目別にみると、ここ10年間で、踏み台昇降運動を除いたテスト種目の、ほとんどの年齢段階で低下傾向を示している。

なかでも、走り幅とび、ハンドボール投げについては、男女とも低下傾向が顕著であり、多くの年齢で調査開始以来の最低値を記録している。

(2) 小学校低・中学年児童(6〜9歳)の運動能力を、今回と10年前(昭和60年

度)との調査結果を比較すると、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ、とび越しくぐりについては、男女とも低下傾向がうかがえる。

なお、前記4種目については、今回、ほとんどの学年の男女とも調査開始以来の最低値を記録している。

(3) さらに15年前(昭和55年度)における比較を、走り幅とびでみると、男子で昭和55年度に11歳が325.05cmとんでいたものが今回は309.56cmで、約15cm少ない。14歳では412.59cmであったものが、407.34cmで約5cm少ない。17歳では459.51cmであったものが426.95cmで約33cmも少ない。

女子においては、昭和55年度に11歳で296.76cmであったものが、今回は277.76cmで約19cm少ない。14歳では326.74cmであったものが307.72cmで、これも約19cm少ない。17歳では326.62cmであったものが294.08cmで、男子と同じ33

cm少ない。それだけとべなくなっている。運動能力が低下してきているのである。

4. この調査結果から

考える

来るべき次の世代を担い、社会を支える我が国の青少年が、この調査結果でみられるように、体力や運動能力が低下をきたしていることは見過ごすことのできない大きな問題だと思う。早急に改善のため対策を進めていく必要がある。

この原因として考えられることは、今の子ども達は一般的に歩くことが少ないし、体を使う遊びも少ない。また家事を手伝うなど体を使うことも少ない。つまり運動不足が影響しているのである。

この調査の中でも、スポーツ・運動の実施頻度が高く、実施時間が長いほど顕著に好成績となっていることが示されている。

また朝食との関係でもか

なり相関を示していることが報告されていることから、食生活の重要なことも明らかである。

したがって、子ども達の体力を高め運動能力を向上させるためには、学校・家庭の連携のもとに、子ども達を運動に親しませ、適切な食事教育を行い、望ましい生活習慣を育成することが必要なのである。

その大きな役割を持つのが学校給食である。

あいち学流協ニュース

1997年 2月号 No.203

平成9年2月15日発行 単価50円

編集発行人 愛知県学校給食物資

流通協同組合

理事長 伊藤 稔

名古屋市熱田区新尾頭2丁目2番7号

富春ビル4F 〒456

食生活に信頼と安全をお届けする

株式会社 イ ト 商

〒460 名古屋市中区大井町2番19号
電話 (052) 331-1951 番(代)
ファックス (052) 322-2971